

### 無斑型が混在するアマゴ个体群

*Oncorhynchus masou ishikawae*  
Jordan and McGregor

サケ目  
SALMONIFORMES  
サケ科  
Salmonidae

#### カテゴリー

大分県 地域个体群  
環境庁 地域个体群

**選定理由** | いくつかの県に不連続に分布する。本个体群は県内では大野川水系上流部にのみ生息する。今後、林道工事や森林伐採による土砂流入のための生息地の減少、またアマゴやヤマメの無秩序な人為的放流のため現存する个体群の存続が危惧される。

**県内分布** | 大野川水系上流部(メンノツラ谷)

**分布域** | 岐阜県 三重県 愛媛県 大分県

**生息環境** | 河畔が広葉樹に覆われ照度が低い、源流部の限られた水域。

**現 状** | メンノツラ谷は現在本个体群の1/4程度が無斑型(イワメ)である。

**備 考** | 大分県指定天然記念物。1961年にイワメ *Oncorhynchus iwame* として新種記載されたが、現在はアマゴの突然変異種とされている。環境庁では「無斑型(イワメ)が混在する西日本のアマゴ个体群」となっている。

### 降海型イトヨ

*Gasterosteus aculeatus*  
(Linnaeus); anadromous form

トゲウオ目  
GASTEROSTEIFORMES  
トゲウオ科  
Gasterosteidae

#### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 掲載なし

**選定理由** |

**県内分布** | (大分川), (大野川)

**分布域** | 北海道 利根川・島根県益田川以北の本州  
ユーラシア 北アメリカ

**生息環境** | 海域の沿岸部, 内湾, 潮だまり。

**現 状** | 大分川と大野川では過去に生息が確認されていたが、近年10年間はその生息が確認できていない。

### カジカ

*Cottus pollux* Günther

カサゴ目  
SCORPAENIFORMES  
カジカ科  
Cottidae

#### カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

**選定理由** | 国内では北海道と沖縄を除くほぼ全域に分布する。県下では局地的に生息する。良好な河川環境に生息するが、人為的汚染の影響を受け、絶滅の危険性が大きい。

**県内分布** | 大野川水系柴北川の一部および筑後川水系高瀬川・大山川

**分布域** | 本州 四国 九州北西部

**生息環境** | 河川の上流域の石礫底。

**現 状** | 現在、県内ではほとんど捕獲できず、個体数も少ない。